

防災教育の推進

豊島区

取組の実施内容を記載

- 令和3年度は、希望する学校や施設に対し、出前講座を実施し、防災意識の醸成を行った。
- 小中学生に対してゲームをとおして避難所運営を体験することにより、避難に対しての意識付けを行った。

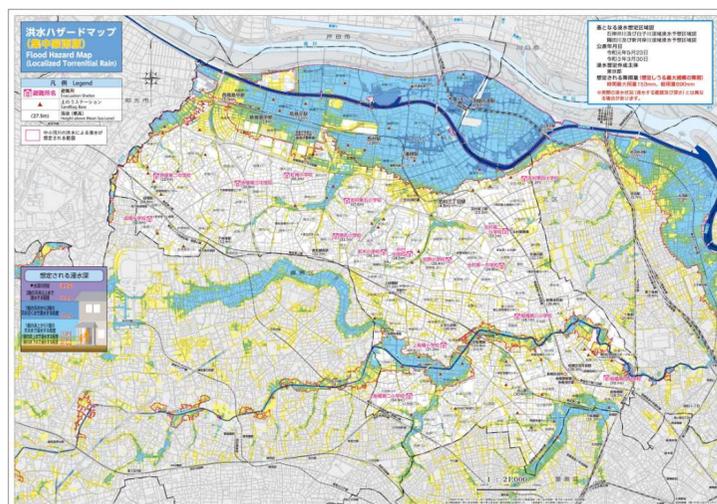
取組状況がわかる写真や資料を添付



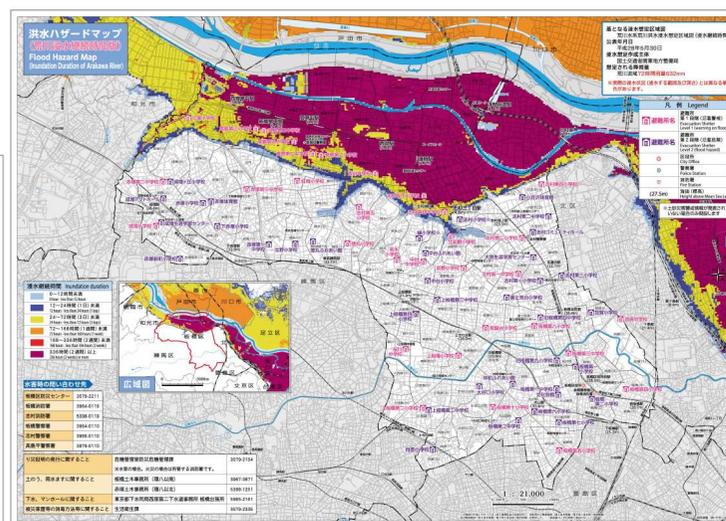
水害ハザードマップの更新と周知

○想定最大規模降雨とした洪水ハザードマップ(集中豪雨版)を更新

洪水ハザードマップ(集中豪雨版)



防災ガイド・ハザードマップ)2021



洪水ハザードマップ
(荒川浸水継続時間版)



- 集中豪雨版の更新とともに荒川氾濫浸水継続時間版・高潮ハザードマップを追加。
- 住民に広く周知するために冊子にまとめて全戸配布を行った。
- ハザードマップを活用して、要望のあった団体・学校での勉強会を実施。

要配慮者利用施設における避難確保計画作成等の促進

練馬区

- 地域防災計画に位置付けられた石神井川流域の要配慮者利用施設については、令和2年度中に計画作成が完了
- 令和3年度においては、水防法による義務はない白子川流域等に対象を広げ、要配慮者利用施設における計画作成を促進



○東京都が公表している洪水浸水予想区域図を基に作成した「練馬区水害ハザードマップ」により、白子川等流域の河川氾濫時における浸水想定区域内に立地する要配慮者利用施設を確認

○対象施設を訪問し、河川氾濫の危険性や、計画作成の必要性を説明し、計画作成および訓練実施に向けた取組を促進

